



かわいっ子

河合小だより

令和3年1月

【学校教育目標】「他者と共創し、主体的に学ぶ児童生徒の育成」

文責：学校長



新春のお慶びを申し上げます

吉岡 優

2021年という新しい年が、お子様にとって、また保護者の皆様にとって笑顔がたくさん
の年になりますよう、お祈り申し上げます。年が明け、新学期が始まりました。校舎の
あちこちで子どもたちの元気な声やあいさつが響き渡っています。そして、河合小は今日
の3学期始業式をもって、新しい年のスタートを切ったところです。今年度も残りわずか
ですが、一日一日を元気に過ごしていきたいと思ひます。

今年の干支と言へば、皆さんもご存知のように「丑（うし）年」です。干支とは、本来
10の集合から作られている「十干（じっかん）：甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・
癸」と12の動物に当てはめられた「十二支（じゅうにし）：子・丑・寅・卯・辰・巳・
午・未・申・酉・戌・亥」から構成されており、十干と十二支の組み合わせによって初め
て「干支」が成立します。そのため、実は干支は60通りあり、自分と同じ生まれ年の
「干支」と同じ人は60年後の還暦（かんれき）の年しかないのです。

さて、今年の干支は「辛丑（かのとうし）年」です。気になる「辛丑年」についてです
が、十干の「辛（かのと）」は、陰陽五行説では、陰の気質を持っているとされ、統制の強
化を表しているとされています。一方、「丑（うし）」は、草花などの生命たちが伸びよう
としているが曲がってしまつてまだ十分に伸びきれていない状態を表す年とされていま
す。つまり、「辛丑年」は全体的にまとまりのある年になりやすいが、前半は発揮しきれて
いなくても、後半になるほど結果芽が成長しやすい年となっています。

子どもたちにアドバイス。3学期は「冬から春」という季節を感じながら、コロナやインフルエンザに負けることなく、しっかり体調管理をする。そして勉学に励み、仲間と協力して、活動する。それは「冬に根を張り、春には芽を出し、夏には茎を太らせ、秋以降に花を咲かせ、果実を実らせる」と同意なのです。そのために今、すべきことや努力を欠かさないで頑張ることが重要なのです。



「夢に向かって—今、伝えたいこと—」 ～川澄奈穂美選手講演会～

12月4日、アメリカ女子サッカーリーグの [Sky Blue FC](#) 所属、[川澄奈穂美選手](#) から河合小のみなさんに貴重なお話をいただきました。この講演会は一時期コロナの影響で開催が危ぶまれました。本来なら、直接学校に来ていただき、お話を聴き、交流し、サッカーを教えていただけたところです。しかし、オンラインでも交流できたことはよかったと思います。さらに、お手紙もいただきました。(右掲)



さて、お話は川澄選手の幼少期から現在までのサッカー人生の話、周りの人の支え、ワールドカップの話、など聞いているだけで力が湧いてきましたね。また、みんなからの「一番強いチーム(国)はどこ?」川澄選手からの手紙「ボールをうまく蹴る方法は?」などの質問がありましたが、一つ一つ丁寧に答えていただきました。最後に校長先生からみんなにメッセージを贈ります。「私たちには未来が開けている。夢と希望を持ち、目標を決め、日々懸命の努力をする。夢は叶えるためにある。」

音楽は子どもの大切な栄養素 ～東京混声合唱団本公演～



12月14日、[東京混声合唱団](#)をお招きし、素晴らしい歌声を直に聴きました。本物はやはりすごいです。さて、有史以来、音楽は常に私たちの傍らにありました。音楽にはさまざまな形がありますが、いつの時代も私たち人間にとって音楽のない生活などありえないといっても過言ではありません。

2018年、ハーバード大学で音楽に関する研究論文が発表されました。「人は言語に左右されることなく、音楽によってコミュニケーションをとることが可能」というものです。脳科学的にも言えますが、「音楽は全世界のすべての人々が言語や年齢の違いによらず、その脳を活性化させ、学習能力を高め、人格形成に大きくかかわる」と言えるそうです。すなわち、音楽は「脳の発育の大切な栄養素」なのです。

1月の主な行事予定



1日(金) 元旦	19日(火) 認知症キッズサポーター養成講座(4年)
8日(金) 第3学期始業式	20日(水)～21日(木) 到達度テスト(3～6年)
11日(月) 成人の日	27日(水) 豆腐づくり(3年)
15日(金) 避難訓練(地震対応)	28日(木) 児童会役員選挙
18日(月)～19日(火) ふれあいの日(中学校舎)	29日(金) 小野市小学校球算大会(3年)

☆令和3年度PTA新役員決定のためのPTAの集まりが、8(金)、15(金)、18日(月)に予定されています。